

編集後記

二〇一五年は乱歩没後五十年でした。旧江戸川乱歩邸にも多くの取材がありました。公開日が限られているにもかかわらず、一人近い方が乱歩邸を訪れました。

戦後七十年ということで、戦争や戦後史を振り返る企画も多く開催されたようです。東京芸術劇場、豊島区、立教大学では「池袋Ⅱ自由文化都市プロジェクト」を立ち上げ、「戦後池袋―ヤミ市から自由文化都市へ」という企画を開催しました。

今号の『大衆文化』は、この企画の報告を掲載いたしました。前号も池袋についての論文等を掲載していますので、併せてお読みいただければと思います。

十二月九日、立教大学名誉教授、平井隆太郎氏が肺炎により九十四歳で亡くなりました。社会学者として教鞭を執られてきただけでなく、江戸川乱歩の長男として、その資料の保存と活用に尽力して来られました。

(落合)